

Innovation for Healthcare

医療産業成長戦略セミナー

Growth Strategy for Healthcare

Annual Forum 2026

ノーベル賞受賞者 坂口志文 × 永井良三 × FRONTEO 守本正宏
 × 500名の社長・産官学トップで日本の医療産業の未来を共創する
 2026年7月15日（水）16:30-21:15 国際文化会館



【医療産業成長戦略セミナーANNUAL FORUM 2026のご案内】

この度、「医療産業成長戦略セミナーAnnual Forum 2026」を開催させていただき運びとなりました。33年の歴史を持つ本フォーラムでは、日本の医療産業の未来を考える上で欠かせない 世界最高水準の臨床・科学・AI創薬の叢智として、永井良三先生、坂口志文先生、守本正宏氏を一堂にお迎えいたします。

日本が世界で勝ち残っていく為に必要とされる 創薬エコシステム、医療AI/DX、Real World Data、医療機器、医療政策、医療提供体制の核心に迫り、産官学トップで即戦力となる戦略を描きます。

■ 医療産業強化のロードマップ

第1部：基調講演：自治医科大学 学長 永井良三先生

医療の現場と構造を深く理解し、本質的な課題、改善へ導く視座を持つ臨床のトップ
 ➔ 政策・Real World Data・医療DX・医療提供体制

第2部：特別講演：ノーベル賞受賞者 坂口志文先生

生命科学の本質を見抜き、免疫学の地平を切り拓いた
 創薬の未来を根底から進化させる視座を持つ世界最高水準の科学者
 ➔ イノベーション・新規モダリティ・基礎研究から社会実装への課題
 <特別対談>

国立がん研究センター理事長 間野博行先生、PMDA 理事長 藤原康弘先生、岩崎真人氏

第3部：特別講演：FRONTEO 代表取締役社長 CEO 守本正宏氏

創薬力強化に向け、資金力ではなく、科学で勝つという突破口を提示
 ➔ 「方程式駆動型AI」によるAI創薬戦略
 <特別対談>

FRONTEO CSO 豊柴博義氏、中外製薬取締役 飯倉仁氏、前内閣官房政策参与 武田俊彦氏

第4部：懇親会 - トップがつながるネットワーキング

➡ 3人のビジョンを掛け合わせ、医療産業強化の国家戦略を立体的に描きます。

医療産業が動く“その瞬間”に、立ち会う。

本フォーラムは、日本の医療産業の未来を実装へと進める“中核”となります。

【開催概要】

日時： 2026年7月15日（水）16:30-21:15（開場 16:00-ネットワーキング）

会場： 国際文化会館（東京都港区六本木 5-11-16）

参加者： 医療産業成長戦略セミナー、日本製薬工業協会、日本医療機器産業連合会、
在日米商工会議所ヘルスケア委員会の会員様、Harvard Alumni
社長・経営層・代理の部門長（製薬、医療機器、卸、商社、金融、ベンチャー等）
官僚（厚労省事務次官・医務技監等、AMED/PMDA 理事長）、医師・研究者

規模： 会場定員 250 名 + オンライン 250 名程 = 計 500 名（先着順）

（一部サテライト会場）（オンラインは若手経営幹部候補も対象）

参加費： 会場 23,000 円（ご講演・立食のリセプション 元ホテルオークラのシェフ
によるお食事、ワイン、ビール等を含む）

オンライン 16,000 円（リンク、QR からご申請下さい）



お申込み

お申込みはこちら Peatix からお願い致します → [「ANNUAL FORUM 2026」](#)

※ Peatix ページ下部に英語版のご案内を掲載しております。通訳ご希望の方はご教示下さい。

※ お席に限りがございます為、6月末には満席となる見込みでございます。
誠に恐れ入りますが、お早めにご予約賜れますようお願い申し上げます。

※ なお、キャンセルは承っておりませんが、チケットのご譲渡は可能でございます。

【参加メリット】

- 世界最高水準の臨床・科学・AI 創薬の最新の知見を一度に吸収
- 創薬×医療 AI/DX ×RWD×政策×医療提供体制の核心について横断的に学べる
- 国家レベルの戦略・最新動向を把握
- 創薬エコシステム構築の国家的アジェンダを理解できる
- 産官学トップとのネットワーク構築
- 産業横断の新たな協業・ビジネス機会の創出
- 新規モダリティの最新知見・未来像(免疫学・細胞治療等)
- 最新の AI 創薬の実装知見(研究開発効率化・成功確率向上)
- Real World Data 基板の w 最新動向（CLIDAS）
- 医療 DX の最前線（LLMjp-Med）

【スケジュール】

16:00 開場：医療産業成長戦略セミナーの会員様

16:10 開場：その他の参加者の皆様

16:30 開会

16:30-16:40 ご挨拶：代表理事、永山治議長、シニア・アドバイザー岩崎真人氏

16:40-17:25 **基調講演：永井良三先生（45分）**

17:25-18:25 **特別講演：坂口志文先生（60分）**

18:25-18:55 **ディスカッション(30分)**：坂口先生 × 国立がん研究センター 間野博行先生
× PMDA 藤原康弘先生 × 武田薬品 前代表取締役 岩崎真人氏

18:55-19:35 **特別講演：守本正宏氏（40分）**

19:35-20:05 **ディスカッション(30分)**：FRONTEO CEO 守本氏 × CSO 豊柴博義氏 ×
中外製薬 取締役 飯倉仁氏 × 前内閣官房政策参与 武田俊彦氏

20:05-20:15 集合写真・会場移動

20:15-21:15 懇親会：トップがつながるネットワーキング

ご挨拶：シニア・アドバイザー大谷泰夫氏、三浦公嗣氏、武藤真祐氏、池野文昭氏

【講演概要】

■ 第1部：基調講演：自治医科大学 学長 永井良三先生

「医療産業成長に求められる創薬・リアルワールドデータ拠点・医療AI・病院経営の課題」

<講演の要点>

医療産業の成長には、イノベーションのみならず、医療の実態をリアルタイムに把握し、不合理を排除する仕組みが不可欠。その為には、医学・医療の知識の構造化が重要であり、更に臨床医学の基盤となる病院経営が健全でなければならない。これらの課題の多くは数値化が可能であり、近年発展するIT・AIはその解決策を提示し得る。以下最新成果を紹介する：

- 創薬不可能とされてきた転写因子 KLF5（がん・心血管疾患）に対する創薬研究
- 11 大学病院+2 ナショナルセンターの電子カルテを連結し、心血管病の予後も含め実態を把握するリアルワールドデータ(RWD)拠点「CLIDAS」
- 医療 AI 「J-CaseMap」、日本語医療大規模言語モデル「LLMjp-Med」の開発
- 病院経営の課題と改善の方向性

<位置づけ>

永井先生のご高見は、医療産業の未来を議論する上で不可欠な視座を提供するものであり、政策・Real World Data・AI・医療提供体制を統合的に語るフォーラム全体の議論の基盤となるセッションになります。

■ 第2部：特別講演：ノーベル生理学・医学賞受賞者 坂口志文先生

「医薬の基礎研究と社会実装への期待」

<講演の要点>

- 免疫学の世界的権威による新規モダリティの未来
- 基礎研究から社会実装への課題
- PMDA・がん研究センターとの議論を通じた規制・実装の視点（詳細後日ご案内）

■ 第3部：特別講演：FRONTEO 代表取締役社長 CEO 守本正宏氏

「日本発創薬力強化策：方程式駆動型・国産 AI による革新的ドラッグディスカバリー」

<講演の要点>

- 日本の創薬力が落ちていると言われるが、1 億ドルあたりの薬の承認数は米国よりも日本が多いというデータもある。つまり、技術力が劣っているのではなく、資金力の差が優劣を決めていることになる。
- 日本が米国に資金力で対抗することが現実的でないとするならば、日本の創薬力の強化はサイエンスの強化と同義であり、画期的な技術革新が求められている。
- 方程式駆動型 AI がその革新を起こす原動力となる。どのようにサイエンスの強化に寄与するかを説明する。
- 中外製薬 取締役 飯倉仁氏、前内閣官房政策参与 武田俊彦氏とのディスカッションで実装論を深掘り

【講師略歴】

① 永井良三先生

東京大学医学部医学科卒業。自治医科大学 学長、東京大学名誉教授、科学技術振興機構上席フェロー、宮内庁皇室医務主管、内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 第3期「統合型ヘルスケアシステムの構築」プログラムディレクター、国際科学技術財団 理事長。

② 坂口志文先生

京都大学医学部医学科卒業。ノーベル生理学・医学賞受賞者、大阪大学 特別栄誉教授、大阪大学免疫学 フロンティア研究センター実験免疫学分野 特任教授。

③ 守本正弘氏

防衛大学校卒業。海上自衛隊の護衛艦で勤務。退官後、半導体製造装置メーカーに入社。2003年 UBIC (現 FRONTEO) を設立。株式会社 FRONTEO 代表取締役社長 CEO。

【演者】

① 中外製薬 名誉会長、医療産業成長戦略セミナー チェアマン 永山治氏

② 国立がん研究センター理事長 間野博行先生

③ 医薬品医療機器総合機構(PMDA) 理事長 藤原康弘先生

④ 中外製薬 取締役 飯倉仁氏

⑤ FRONTEO CSO 豊柴博義氏

⑥ 前内閣官房政策参与、医療産業成長戦略セミナー シニア・アドバイザー 武田俊彦氏

⑦ 武田薬品 前代表取締役、医療産業成長戦略セミナー シニア・アドバイザー 岩崎真人氏

⑧ イノベーション・フォー・ヘルスケア、医療産業成長戦略セミナー 代表理事 藤井百合子氏

【医療産業成長戦略セミナーのミッション】

医療産業成長戦略セミナーは、元内閣官房副長官 古川貞二郎氏のご指導のもと 1993年に発足し、33年間毎月開催を続けてきた、医療産業の産官学リーダーを対象とする戦略プラットフォームです。

現在、中外製薬名誉会長 永山治氏、元厚生労働省審議官 大谷泰夫氏、武田薬品前代表取締役 岩崎真人氏、前内閣官房政策参与 武田俊彦氏をはじめとする 10名のリーダーにより運営され、医療産業の社長・経営層に加え、厚生労働省事務次官・医務技監といった国家レベルの意思決定者が参画しています。

Harvard Business School のケースメソッドを参考に、「知識を受け取る場」ではなく「知を使い、意思決定を磨き、戦略を形にする場」として設計されています。医療財政・薬価・社会保障制度、政策形成の背景、医療 DX・AI、創薬力・研究開発力の強化、産業構造の変化、新たなビジネスチャンス、国際動向等、医療産業の未来を決定づける論点を取り上げ、実践的な議論を重ねてきました。実際に新たな協業事業創出、グローバル企業の誕生にもつながる成果を上げ、日本の医療産業の発展に寄与してきました。

産官学トップが本音の議論を通じて未来を共創し、産官学を横断した“即戦力となる知とハイレベルなネットワーク”を提供する、唯一無二のイノベーション・プラットフォームとして進化を続けています。

【医療産業成長戦略セミナーの戦略チーム】

中外製薬名誉会長 永山治氏、元厚生労働省審議官 大谷泰夫氏、前内閣官房政策参与 武田俊彦氏、武田薬品前代表取締役岩崎真人氏、藤田医科大学特任教授三浦公嗣氏、元バイエル薬品会長栄木憲和氏、インテグリティ・ヘルスケア会長 武藤真祐氏、スタンフォード大学シニア・リサーチャー 池野文昭氏、元経産省局長 西山圭太氏、イノベーション・フォー・ヘルスケア代表取締役 藤井百合子氏

▶お問合せ先：株式会社イノベーション・フォー・ヘルスケア 医療産業成長戦略セミナー事務局

▶ E-MAIL: info@innovatehealthcare.jp